



なは

市民の友

第698号 毎月1回発行
2009年(平成21年)

3月

発行●那覇市 編集●秘書広報課
〒900-8585 那覇市泉崎1丁目1番1号
☎867-0111 ●印刷 (株)近代美術

市の人口と世帯	
※()内はうち外国人	
2009(平成21)年1月末現在	
総人口	316,689 (2,225)
男	152,709 (1,156)
女	163,980 (1,069)
世帯数	132,895 (1,382)
住民基本台帳人口の内訳(外国人を除く)	
本 庁	94,576
真和志	104,303
首 里	58,102
小 禄	57,483



桜満開! 春を満喫

なはさくらまつり2009

2月11日(水)から5日間、与儀公園で「なはさくらまつり2009」がにぎやかに開催されました。

与儀公園には、約400本のカンヒザクラが植えられていて、市内でも桜の名所として知られており、毎年この時期になると、美しい桜を目当てにたくさんの方が訪れます。

会場は、青く晴れ渡った空の下、公園内のガープ川をピンク色の桜が縁取りし、普段とは違った華やかな雰囲気包まれていました。

まつり初日は天気にも恵まれ、ベビーカーを押して散歩を楽しむ若いご夫婦や、おいしそうなお弁当を広げる家族連れ、お子さんを抱き上げて花を見せるお父さんなど、少し早い春の訪れを家族団らんで過ごす姿が多く見られました。

また、満開のタイミングを逃すまいと写真撮影をする方、キャンバスを広げて桜の絵を描く方もあり、みなさん思い思いに花見を楽しんでいました。

まつり期間中は、苗の無料配布や園芸講習会、花木・熱帯果樹・植木の販売などが行われ、花見の傍ら会場を訪れた人々の興味をひいていました。

満開の桜に彩られた公園は、連日お父さんやお母さん、おじいちゃんおばあちゃんに手を引かれてお花見に来た子どもたちが元気にしゃがき桜の花にも負けないくらい輝く笑顔にあふれていました。

主な紙面

- ワンはどうなるの? 2
- 4月1日から税証明等申請時の本人確認が変わります 3
- 市長の施政方針(要旨) 4・5
- 情報PACK 6・7

協働のまちづくり 那覇を紡ぐ

④



「協働」とは、まちづくりのために、市民・事業者・市民団体・行政などが、それぞれの特性を発揮しながら協力しあうことです。

市は、「協働のまちづくり事業」の一環として、NPO地域サポートわかさ、若狭1・2・3丁目自治会、若狭めもと自治会、前島3丁目自治会、若狭小学校、市教育委員会との間で「スージグアー看板設置事業」の協定を取り交わしました。

みんなの通りに 名前を付けよう

この事業は、若狭小学校の児童のみなさんが地域の方々と一緒に、若狭小学校周辺の路地を巡って、若狭地域や通りの歴史や特色を学び、その通りに合った愛着の持てる名前を付けようというもので、昨年度に続き、2回目の取り組みとなります。

昨年度は、同小の5年生のみなさんが、地域のみなさんの協力を得ながら、その通りの特色を踏まえて12の通りに「ゆくれー通り」や「ふれ合い通り」、「水の神様通り」などといったユニークな名前を命名し、看板を設置しました。

去る1月14日(水)に行われた協定書の締結式で、NPO地域サポートわかさの早川忠光理事長は「周辺自治会や若狭地域のみなさんの協力がとてもありがたい。子どもたちも身近な道路に、子どもたちなりの素直な感性で名前を付けているので、愛着が持てるし、ひいては、自分たちの暮らす地域を、更に愛するようになると思います。」と話していました。

参加した久場兼斗君は、「みんなで話し合っ、名前を決めたので、とても好きな通りです。名前を決めたことは、大人になっても絶対に忘れない」と笑顔で話してくれました。



道路の名称の命名理由について活発な意見を交わす若狭小学校5年生のみなさん